

◆優良賞◆

ずっと変わらない夢

港 小 学 校 五 年

船 曳 美 晴

わたしは小学三年生のころから「フラワーデザイナー」になりたいという夢があります。

まず、「フラワーデザイナー」とは何か、ということについて説明します。フラワーデザイナーとは、結婚式場、ホテル、レストラン、テレビ局のスタジオなど、人の集まる場所を、季節の草花で美しく演出したり、花嫁のブーケや髪飾り、誕生日など特別な日の花束をアレンジしたりする仕事です。他にも、テレビ番組や雑誌のファッションページなどを彩る花のコーディネートやフラワーデザインの教室の講師をして活躍する人もいます。

このようにフラワーデザイナーには、いろいろな役わりがあります。また、フラワーデザイナーになるための道もいくつかあります。例えば、フラワーデザイナーの専門学校に行かないで、ふつうの大学・短大に行っても、フラワーデザイナーにはなれます。かといって何も知識がないとフラワーデザイナーになるのは不可能です。なので、専門学校には行かないけれど、フラワーデザイナーになるために空いている時間に勉強する、という方法もあります。それをしている人も少なくないと思います。

私はどちらかというと、専門学校に行きたいです。なぜなら、たくさん勉強して、知識を増やして、優秀なフラワーデザイナーになりたいからです。

専門学校を卒業したら、生花店の店員や、園芸ショップなどで接客をしながら修行を積んでいくケースが一般的だそうです。結婚式場やホテル、レストランなどと提携している生花店も多いので、そうしたお店に就職すれば、デザインをまかしてもらええるチャンスが起きるかもしれないらしいです。

私もいろいろな所と提携しているお店に就職して、いつくも早くデザインもまかしてもらえたらなと思います。

他には、フラワーデザイナーになるのに必ず必要な資格はないらしいです。ですが、資格は必要ないといっても、就職に有利なもの、実力の証明になるものはいくつかあります。将来、独立したいなら取得しておくといらしいです。

私は、決めてはいないけれど独立をしてみたいなあと考えたのでいくつか資格は取得しておきたいです。

このように、フラワーデザイナーになるには、選ぶこと、やってもやらずなくてもいいこと、やること、やったほうがいいことなど、さまざまなことがあります。

私は全部コンプリートして、優秀で尊敬される立場であるフラワーデザイナーになりたいです。これからもりっぱなフラワーデザイナーになるために、精一杯努力したいと思います。